

第3回 東北 IVR 技術研究会 開催案内(Hybrid 開催)

東北 IVR 技術研究会 代表 加藤 守



時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

Interventional Radiology の発達・普及は疾患の病態解明と低侵襲治療として大いに役立つものと期待され、各領域で広く臨床応用されております。そこで血管撮影技術に関する研究を推進し、新しい知見の普及ならびに相互の交流を深めるため、標記研究会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。どなたでもご自由に参加できる会です。皆様お誘い合わせてのご参加をお待ちいたしております。

日 時:令和6年7月6日(土) 13:30~18:10
場 所:東北大学 医学部臨床講義棟 2F 臨床中講堂
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
参加費: 1,000 円 (学生無料)

プログラム

総合司会: 東北大学病院 中田 充

- | | | |
|-------------|--|--|
| 13:30~13:35 | 開会の挨拶 | 秋田県立循環器・脳脊髄センター 加藤 守 |
| 13:35~14:00 | 基礎講演:被ばくに関する きそ、きほん | 座長: 山形大学医学部附属病院 佐藤 俊光 講師: 秋田厚生医療センター 佐藤 均 |
| 14:00~15:10 | シンポジウム: IVR 中の”災害”&”トラブル”対応~どうする?どうしてる? 「災害医療センターの災害対策」 「装置消費電力から考える当院 IVR 室の災害対策」 | 座長: 青森県立中央病院 伊丸岡 俊治 国立病院機構盛岡医療センター 高橋 大樹 国立病院機構災害医療センター 小西 英一郎 岩手医科大学附属病院 岩城 龍平 |
| 休憩 10 分 | | |
| 15:20~16:20 | 特別講演 メディカルスタッフ:「血管撮影・IVR 領域での DRLs2025 策定に向けた展望」 | 座長: 青森労災病院 坂本 幸夫 講師: 順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科 教授 坂本 肇先生 |
| 16:20~17:00 | 情報提供「線量管理ソフト」 | 司会: 秋田大学医学部附属病院 篠原 俊晴 バイエル薬品株式会社 PSP 株式会社 |
| 休憩 10 分 | | |
| 17:10~18:10 | 特別講演 メディカル:「田舎の救急医の IVR に関する熱い思いの押し売り」 | 座長: 福島県立医科大学附属病院 角田 和也 講師: 太田西ノ内病院 救命救急センター 石田 時也先生 |
| 18:10 | 閉会の挨拶 | 東北大学大学院医学系研究科 江口 陽一 |